



いりこく 三 通 信

第6号
発行元
入谷小CS推進
委員会編集部



ホームページ
へのQRコード



摘果する箇所の見分けを教わっています



食べ物をつくることから感じてほしい

6月12日(水)1年生は今年度2回目のりんご栽培体験で阿部さんは30年以上に渡り子供たちにりんご栽培の指導を行っています。摘果用ハサミの使い方の指導など1年生に分かりやすく説明し、安全に素早く作業をさせていました。子供たちが食物ができる工程を身近に感じ、将来は農業に携わってほしいという願いをもちながら指導をしているそうです。南三陸町の農業の発展は子供たちにかかっています。



菊苗の植え方の説明を聞いています

命の尊さを学ぶ時間に

6月13日(木)水口沢の西城正人さん宅を訪問し、2年生の生活科菊作りが始まりました。西城さんに菊作りの講師をお願いして3年目となります。西城さんは花の栽培を通して子供たちに「自然を思いやる心や命の尊さを伝えていけたら」とお話くださいました。これから5ヶ月間の活動になりますがよろしくお願ひします。



体育館の引き渡しの様子



今回は幼稚園職員も駐車場係を担当

6月7日(金)は年1回行われる『志津川中学校区引き渡し訓練』でした。子供たちは避難訓練の後、上學年が下學年をお世話をしながらお家の人の待つていました。前号の通信でも記載したとおり「引き取ること」が目的ではなく各家庭でメールを受け取つてから手順が練習していただけたことと思いまます。人間は、非常時は心に余裕がないので「練習したとおり」「訓練したとおり」「普段の行動のとおり」しか行動ができないとすることが分かっています。今回の訓練でも各学校間の連携、保護者の皆様のご意見を伺いながら私たちが子供たちの安全を守り、保護者の皆様に安心していただけるよう学校を目指していきたいと考えています。

6月7日(金)は年1回行われる『志津川中学校区引き渡し訓練』でした。子供たちは避難訓練の後、上學年が下學年をお世話をしながらお家の人の待つていました。前号の通信でも記載したとおり「引き取ること」が目的ではなく各家庭でメールを受け取つてから手順が練習していただけたことと思いまます。人間は、非常時は心に余裕がないので「練習したとおり」「訓練したとおり」「普段の行動のとおり」しか行動ができないとすることが分かっています。今回

安心・安全な学校を目指し